



# 吉島病院 広報紙

2011 冬号  
Vol.40

患者さまと吉島病院を結ぶ情報紙

# わかば

発行日:平成23年1月5日  
発行所:吉島病院  
発行人:広報委員会

今号の  
もくじ

“2011年”新年を迎えて……………P.1  
「外科専門医」「呼吸器外科専門医」について……………P.2  
“胸腔鏡補助下手術”Hybrid VATS法について……………P.2

放射線科紹介……………P.3  
行事報告……………P.3

## “2011年”新年を迎えて

院長 倉岡敏彦



新年のごあいさつを申し上げます。  
政治の世界は相変わらず混沌とし内憂外患といったところです。

昨年の吉島病院は呼吸器センターを立ち上げて、呼吸器内科・外科・放射線科が一体となって呼吸器疾患に取り組む体制を強化しました。高齢化社会を迎えて肺癌、COPD（肺気腫などの慢性閉塞性肺疾患）、肺炎などの感染症が増えています。また間質性肺炎や抗酸菌症など確実な治療法がない難治性疾患も相変わらず存在します。医学は確実に進歩しており新薬も続々開発されていますが、高齢化による体力低下や種々の合併症を無難に克服するという訳にはいかないのは止むを得ないことでしょう。病気を治し克服する（キユアー）から、ガンの緩和ケアのように病気を持つ患者さんをいかに支えるかという（ケア）の観点が重要になってきています。医師たちが内科・外科などの診療科を超えて患者さんの治療にあたるのはもちろん、看護師やリハビリスタッフなどが積極的にかかわって患者さんを支える体制が重要です。医師や看護師不足の時代に、吉島病院は優秀なスタッフに恵まれてチーム医療体制が整っています。また療養病棟もあって患者さんに手厚いケアができる体制となっています。医療スタッフも患者さんへの十分な説明と安全な医療を心掛けています。昨年1年間大きなトラブルもなく、アンケートの結果でも大部分の患者さんから満足していただいているようです。

本年はCTを新しく高性能のCTに更新してより充実を図る予定です。

本年もよろしく願い申し上げます。



「白桃紅桃」 撮影 倉岡敏彦

### 患者さまの 権利と責任

1. 個人の尊厳は尊重され、最善で平等な医療を受ける権利を有します。
2. 治療に関する情報を知り、説明を受ける権利を有します。
3. 治療に関する方法を、自己の意思で決定する権利を有します。
4. 個人の情報（プライバシー）が、保護される権利を有します。
5. 医療関係者との信頼関係に基づき、医療への参加の責任を有します。

当院では、患者さまと医療者のパートナーシップを大切にしています。  
患者さまと医療者がお互いに協調し、良好な関係を築いてゆきたいと考えています。





